

<開倫塾の塾生の皆様へ>

開倫塾中学部は、3月から新学年の学習をスタート。  
—先学年先取り学習で、素晴らしいスタートをしよう—

開倫塾  
塾長 林明夫

1. 開倫塾中学部は、3月から新学年の学習をスタートいたします。先学年先取り学習で、素晴らしいスタートを切るためです。
  2. 新年度の学習の初めにすべきことは何か。
    - (1) <「自覚」を持ち学習する>
      - ①「自覚」とは、自分の立場を深く認識することです。2018年度は自分にとってどのような学年なのかを自分で考え、認識することが、「自覚」と考えます。
      - ②特に、受験学年は「受験生としての自覚を持つこと。
      - ③小学生は小学生としての自覚を持って学習する。中学生は中学生としての自覚を、高校生は高校生としての自覚を持って学習することが大切です。
    - (2) <「目標」を持ち学習する>
      - ①2018年度の目標を、自分の力で明確に決定する。
      - ②受験生は、「第一希望校」を1日でも早く自分の力で決定する。
      - ③非受験学年も「第一希望校」を決定し、2年、3年かけてしっかり準備をする。
    - (3) <「効果の上がる学習の仕方」を身に着ける>
      - ①「学習の3段階理論」を参考に、開倫塾を徹底活用する。
      - ②「予習」「復習」「定着」「応用」の一つ一つを、ていねいに、ていねいに行う。
        - ・特に、「定着のための3大練習は不可能を可能にする」、「定着」に注目。
      - ③「ノートの活用」、「My Notebook」づくりを行う。
  3. 教科の学習と同時に行うべきことは何か。
    - (1) <読解力を身に着ける>

2018年度は、教科の学習と同時並行し、教科の学習の2倍、3倍の時間をかけて辞書・新聞・読書を活用しての「読解力」の養成を行い、学力の基礎を確実に身に着ける。
    - (2) <図書館を活用する>

学校図書館、地域の図書館、プライベートな図書館、大学図書館を使いこなす。
    - (3) <ハードな長時間自己学習を行う>

今日から受験前日まで、今年の受験生が受験直前に行っていたような「ハードな長時間自己学習」を行えば、「合格できない学校はない」と断言できます。  
やるのは、今です。
- 以上、よろしく願いいたします。